

五 戰鬪後ニ於ケル彼我形勢ノ概要  
敵

二十一日田中支隊ヲ現地出發原駐地ニ歸還セシム  
吉武支隊ニ配屬中ノ岩田大隊抽出ニ伴フ兵力補填ノ爲豫  
備隊タル西元大隊ノ主力(實兵力一中隊)ヲ吉武支隊ニ増加  
ス  
師團ハ二十五日ヲ以テ第二期作戰ヲ打切り第三期作戰ノ準  
備ヲ實施ス  
之カ爲後方部隊ノ主力ヲシテ二十五日夕刻第一線部隊ヲ  
以テ二十六日現在地ヲ撤シ原駐地ニ歸還セシム  
押收鹵獲セル敵ノ兵器糧秣等ハ衛河ノ水運ニ依リ新郷  
ニ輸送シ俘虜ハ調査ヲ終了シタル後顧問ヲ通シ勞工協會  
ニ引渡セリ  
作戰經過要圖附圖第三ノ如シ

冀中南下支隊主力第十六第二十一團ハ北上内黄縣ニ退避  
 游動中ナルモノ、如シ

新四路ハ東西高平西南地區ニ分散蟄伏シ我カ攻撃ヲ回避  
 シアリ

偽縣政府基幹隊其ノ他民兵ハ四散後モ我カ方押收糧秣ノ  
 奪回ヲ企圖シアルモノ、如ク掃蕩ノ間隙ニ乘シ蠢動ヲ續  
 ケアル狀況ニテ我カ方兵力ノ撤收ニ伴ヒ再度自己地盤内ニ  
 侵入作戰後ノ回復ニ狂奔シアルモノ、如シ  
 但シ治安地區ニ對スル報復手段等ハ未タ認メラレス

2. 我

第二期作戰終了後各支隊ハ各原駐地ニ復歸スルト共ニ  
 一部一大隊ハ國府軍移駐支援ノタメ準備中ニシテ歩兵第  
 八十八旅團主力ハ第三期太岳地區作戰ヲ準備中ナリ  
 彼我形勢概況要圖附圖第四ノ如シ